

令和7年度 中央区地域活性化支援事業「みんなで創る中央区づくり」

団体名：NPO法人フェスのまち蘇我

＜3年継続2年目活動報告＞

2026年2月14日(土)

1. 事業概要（2年目の活動方針）
2. 活動報告（1年目との比較）
3. 各部門報告
4. 今後について

1. 事業概要（2年目の取組み）

2年目のテーマ①主軸の体験ツアーを安定稼働②団体として収益を上げられる仕組みを構築③地元の企業との連携で地域型の新規イベント実施④学生ボランティアの組織化・人材育成。

1) 体験ツアー部・・・地域住民への認知活動

2) 環境整備部・・・蘇我駅から会場までの導線の環境整備

3) 地域連携部・・・地元の自治会や企業連携し協力体制構築。

4) 未来創造部・・・新規イベント企画、若者世代の取組み

対象地域：蘇我中学校区を対象に活動

（約24,000世帯 約50,000人）

2025年7月にNPO法人認定

2. 活動報告（初年度比較）

				1年目			2年目		
No	事業内容	従事者数	実績	従事者数	実績	前年比			
1	JAPAN JAM 2025体験ツアーの開催	25名×4日間 (100名)	379名 (応募 1,079)	20名×4日間 (80名)	286名 (応募 644)	75.4% ※前年2回実施			
2	FESCTIYSOGA GATE まちの活性化企画（ JAPANJAM 2025 場外イベント）	—	—	20名	1,300名	—			
3	今井盆踊りに盛り上げ役として、祭りをサポート	13名	100名	10名	100名	100%			
4	場外イベントのポスティング	—	—	19名	9,841件	—			
5	ROCKINJAPANFES 2025 体験ツアーの開催	25名×5日間 (125名)	395名 (応募 1,029)	20名×5日間 (100名)	382名 (応募 1114)	96.7%			
6	FESCTIYSOGA GATE まちの活性化企画 (ROCK IN JAPANFES2025場外イベント)	—	—	20名×2日間 (40名)	2,300名	—			
7	ROCKINJAPANFES2025の期間における、地域美 化活動の実施。	—	—	76名	-	—			
8	蘇我小学校5年生キャリア教育支援の見学サポート	—	—	7名	98名	—			
9	今井神社の祭礼に、盛り上げ役として祭りをサポート	10名	150名	10名	100名	100%			
10	蘇我コミュニティセンター祭りに祭事展開。	15名	300名	15名	400名	133%			
	合計	263名	1,324名	377名	4,966名	375%			

3. 活動詳細

①体験ツアー一部

JAPAN JAM 2025 体験ツアー	ROCK IN JAPAN FES. 2025 体験ツアー
すぐ〜ると併せて回覧板で告知	すぐ〜る、回覧板、HPポスター告知
・応募総数 644名/当選者数 286名 ・スタッフ24名/学生ボランティアガイド30名 (回覧板効果で、50代、60代の応募増)	・応募総数1,114名/当選者数 382名 ・スタッフ24名/学生ボランティアガイド41名 (認知度、ボランティアガイドのスキルがUP)
	

3. 活動詳細

②環境整備部 “NEW”

- ・ROCK IN JAPAN FES. 2025の期間における、地域美化運動の実施。
- ・蘇我のまちに来られた方を歓迎、おもてなしをする風土につながる地域活動。



【朝】8:00-12:00 【夜】18:00-22:00 の5日間 (9/13-15,20,21)
総勢 76名 (千葉興行銀行47名参加)



3. 活動詳細

②環境整備部 “NEW”



日付	13日(土)		14日(日)		15日(月祝)		20日(土)		21日(日)		総計
時間帯	朝	夜	朝	夜	朝	夜	朝	夜	朝	夜	
メンバー	8	8	10	8	3	11	8	8	5	8	77
興銀	6	1	8	0	9	0	6	1	19	1	51
合計	14	9	18	8	12	11	14	9	24	9	128
燃える	2	1	1	1	3	5	3	3	1	2	22
燃えない	2	1	3	3	5	7	3	5	5	6	40
不燃	1	1	1	0	0	1	1	1	2	0	8
合計	5	3	5	4	8	13	7	9	8	8	70

- タバコ吸い殻・ペットボトル・空き缶が多かった。（家庭ゴミも）
- 路上での喫煙者が散見された。
- 路上や公園などで飲食をしているフェス参加者が多かった。
- 参加者に達成感があり一定の効果を感じた。
- 協力企業からの参加者は、地域貢献活動に感銘していた。
- 参加者共通として「心が洗われた」「気持ち良かった」「もっと地域のために続けたい」などの声があった。

主軸の体験ガイドツアーが安定稼働し、累計700名を超える参加で大好評。
地域住民と若者がつどう場所を作る活動として…

- ①フェスを地域へ持ち出す・広げる
- ②地域の人との出会いの場・挑戦の場を提供する

以上をコンセプトに掲げ「蘇我のまちの活性化」に向け、地域一体となった野外イベントを実施

FES CITY SOGA GATE 1st (JAPAN JAM 2025場外イベント)

- ・JAPAN JAM 2024特別編集ライブ映像の放映
- ・ROCK IN JAPAN FES 2024出演のアーティストフラッグ展示
 - ・キッチンカー（7つのキッチン販売）
 - ・蘇我小学校とジェフ千葉のコラボ商品販売
- ・'FES CITY SOGA GATE 1st'オリジナルステッカー配布、フォトスポット

活動詳細

③地域連携部

FES CITY SOGA GATE 1st 約1,300名

5/4 1日間

- ・JAPAN JAM 2024特別編集ライブ映像の放映
- ・ROCK IN JAPAN FES. 2024出演のアーティストサインフラッグ展示
- ・キッチンカー（7つのキッチン販売）
- ・蘇我小学校とジェフ千葉のコラボ商品販売
- ・'FES CITY SOGA GATE 1st'オリジナルステッカー配布、フォトスポット
（アリオ蘇我の飲食店、ショップなど、ステッカー掲示で割引）



場外でもフェスを実感頂ける



FES CITY SOGA GATE 2nd 約2,300名

9/14・15 2日間

- 1stの内容に加えてスタンプラリー、ステッカー特典店舗の拡大、オリジナルグッズ制作・販売



今井盆踊り・今井神社祭礼 蘇我コミュニティセンター祭り

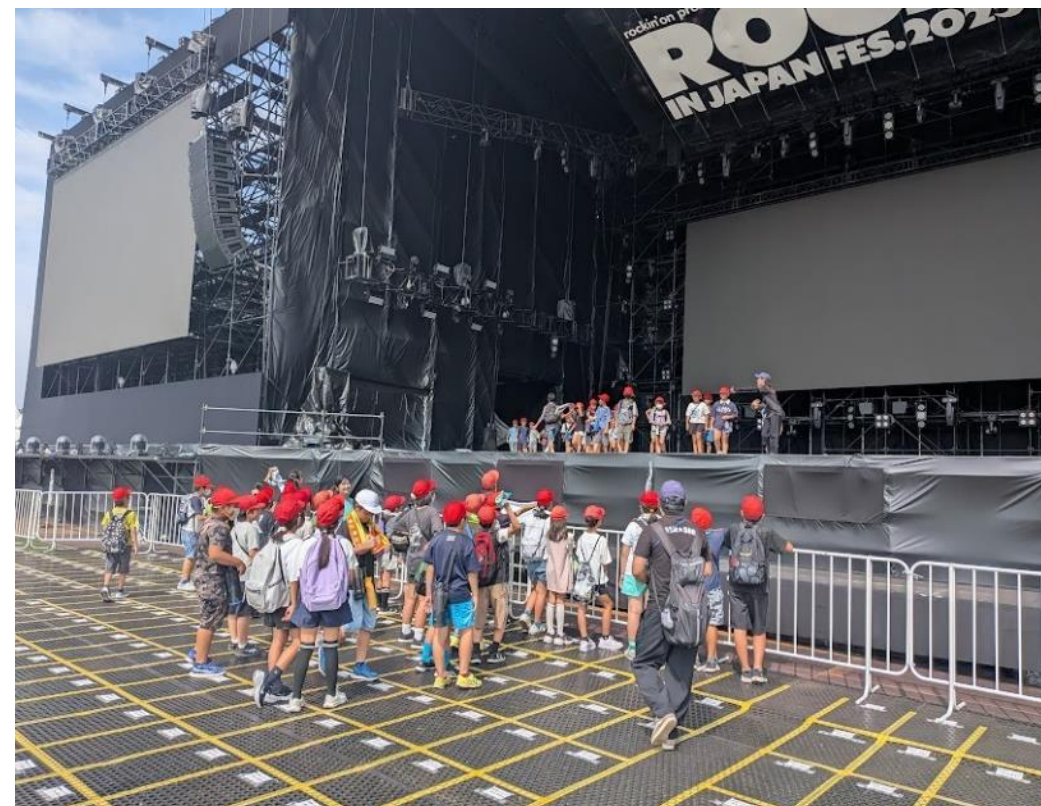


3. 活動詳細

④未来創造部 “NEW”

- ・蘇我小学校より、児童が地域と多様な関わりを持ち、企画から実施まで主体的に取り組み、その過程と成果を体験できる連携先を模索。→NPO法人となった当団体に相談がある。
- ・キャリア支援につながるかどうか、主催者と連携し、フェスの休演日に見学会を開催。
- ・今後、地域をよりよくするための未来創造の取組みとして支援する予定。

- 日時 9/18 (水) 9:00-11:00
- 生徒 98名 (5年生)
- スタッフ 7名

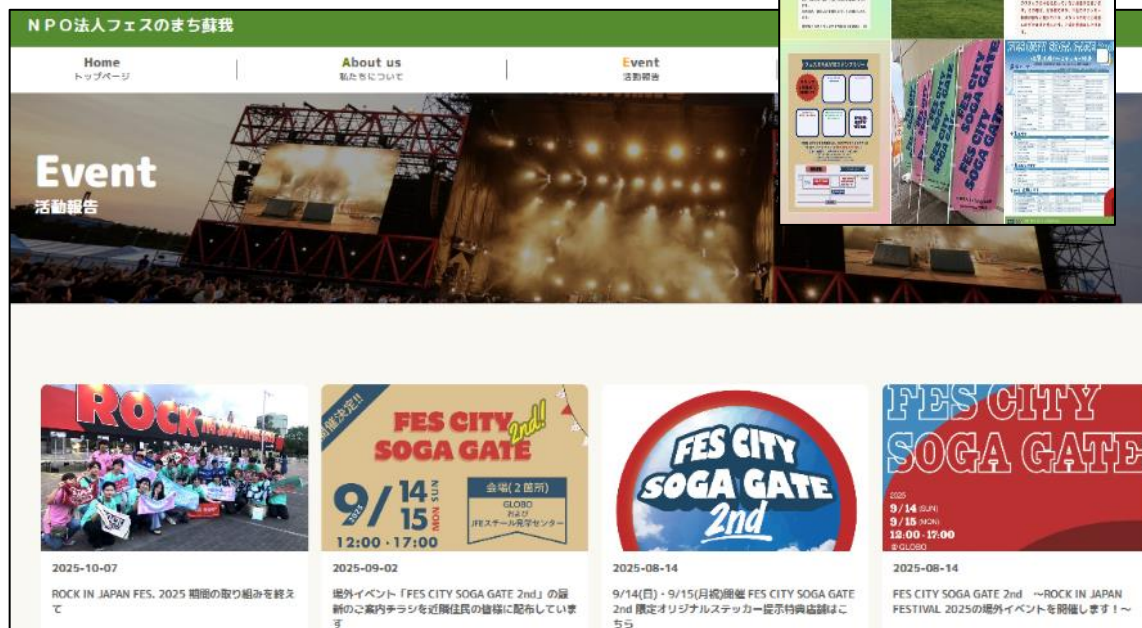


3. 活動詳細

<広報活動>

ホームページ、SNS発信

- ・体験ツアーポスター
- ・場外イベント、カウントダウン
- ・スタンプラリー、グッズ等
- ・ステッカー特典

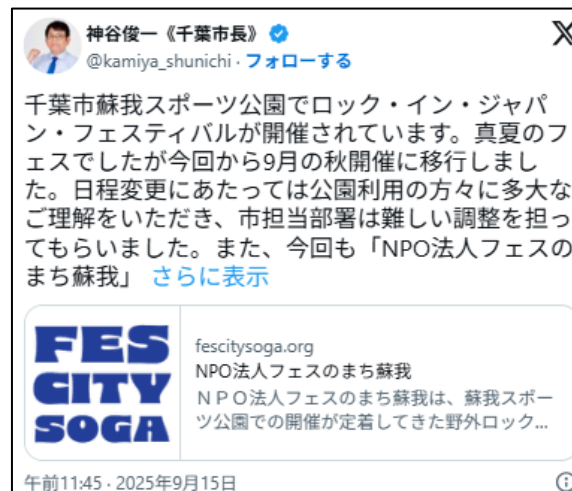


取材など

NHK 首都圏ネットワーク 10/8放送



■ 神谷市長来訪



■ 千葉日報掲載



4. 今後について

課題改善

- 主軸の「体験ツアー」の安定稼働で、学生ボランティアを組織化し、人材育成の場になるよう仕組みを構築。
- 主催者と連携して、活動全体に対する理解とサポート体制を改善。
- 近隣住民との連携、環境整備など地域貢献活動は重要。

展開

- NPO法人として収益を上げられる仕組みを構築し、更なる認知度UP。
- 永続的な活動の取組みとして「未来創造部」の活動、地元の企業との連携から、新規のイベントや企画を形勢。
- キャリア支援を通して、子どもも大人も蘇我を誇りに思える活動へ。

**スローガン：「子どもも大人もワクワクする」蘇我のまちを元気に！！
地域コミュニティづくりの見本となる活動を行います。**

以上

ご清聴ありがとうございました